

平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 01060003

経済推進部

シティセールス推進課

事務事業	041502 市観光イベント事業					
	施策体系	040411 (観光資源) 観光資源の活用				
	事業区分1	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
	事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務		
対象	観光客、市民					
事務事業目的	観光客や市民に季節の花に親んでもらうとともに、地域の活性化につなげる					
事務事業内容	市民菊花展及び高野口公園桜まつりの実施。					
計画法令						
成果指標	1. 高野口公園桜まつり来場者数 2. 市民菊花展来場者数					
活動指標	1. 高野口公園桜まつり委託料 2. 橋本市民菊花展開催委託料					
目標達成状況			平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績
	成果指標1	[人]	0.00	1,500.00	2,000.00	1,000.00
	成果指標2	[人]	4,000.00	4,200.00	4,000.00	4,300.00
	活動指標1	[千円]	1,300.00	1,000.00	1,000.00	553.00
	活動指標2	[千円]	588.00	595.00	595.00	645.00
	活動指標3	[]				
成果効果	本市の自然を生かした観光イベントとして定しており、来場者数も安定している。 また、地元TV・ラジオ放送や新聞記事等に掲載されたことにより市外からの来場者が増加した要因である。					
評価	今後の方向性	一部現状どおり継続				
	年間イベントスケジュールを整理し、各イベントの有効性、事業費、内容、事業主体を検証し、縮小、拡大、継続、統合、廃止を明確にすること。 また、各イベント・祭りに関して行政の役割をしっかりと理解し、実行委員会等との立場を明確にすること。					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	0	0	0	0	
	直接費	一般財源	(5)	1,889	1,567	1,594	1,198	
		事業費	(6)	1,889	1,567	1,594	1,198	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
	人件費	人件費以外(6)-(7)	(8)	1,889	1,567	1,594	1,198	
		人件費	(9)	3,951	3,697	4,463	4,399	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.53	0.61	0.64	0.56	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.10	0.06	0.09	0.07	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.63	0.67	0.73	0.63	
		トータルコスト (6)+(9)	(13)	5,840	5,264	6,057	5,597	
		住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486	
		市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	89	81	94	88	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名称
	1	市民菊花展委託事業
	2	高野口公園桜まつり委託事業
	3	その他市イベント事業に関する業務
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 01060003

経済推進部

シティセールス推進課

事務事業	041505 市民まつり事業					
	施策体系	040411 (観光資源) 観光資源の活用				
	事業区分1	補助金交付事業	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	団体		
	事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務		
対象	観光客、市民、関係団体					
事務事業目的	祭りの開催を通じて、地域の活性化と商工・観光振興を図る					
事務事業内容	紀の川橋本サマーボールは市民参加型の夏祭りとして平成25年度にスタートした。					
計画法令						
成果指標	紀の川橋本サマーボール来場者数					
活動指標	補助金交付金額					
目標達成状況			平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績
	成果指標1	[千円]	18,000.00	33,000.00	33,000.00	40,000.00
	成果指標2	[]				
	活動指標1	[千円]	10,000.00	11,919.00	13,000.00	13,000.00
	活動指標2	[]				
	活動指標3	[]				
成果効果	市民参加型の祭りとして8月5日に南馬場緑地広場を会場として実施した。今年度は5周年記念大会として8,000発の花火大会や出店ブース、ステージなどを開催し約4万人の来場者で賑わった。					
評価	今後の方向性	一部現状どおり継続				
	関係者の意見をしっかり聴取し、橋本市の最大プロモーションイベントとなる持続可能な祭りとしていく体制、方法について検討されたい。					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	10,000	11,919	3,017	3,000	
		一般財源	(5)	0	73	10,000	10,000	
	直接費	事業費	(6)	10,000	11,992	13,017	13,000	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	10,000	11,992	13,017	13,000	
	人件費	人件費	(9)	8,644	6,126	8,525	9,370	
		(正職員数:賦課)	(10)	1.03	0.94	1.24	1.23	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.19	0.09	0.16	0.15	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	1.22	1.03	1.40	1.38	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	18,644	18,118	21,542	22,370		
	住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	285	280	336	352		

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名 称
	1	サマーボール事業(平成25年度から)
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 01060003

経済推進部

シティセールス推進課

事務事業	041509 広域観光ビジネス共同体事業				
	施策体系	040411 (観光資源) 観光資源の活用			
	事業区分1	ソフト事務事業	事業期間	平成29年度 ~	
	事業区分2	新規	実施主体	団体	
	事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務	
対象	観光客、市民				
事務事業目的	交流人口の増加 観光の振興 周辺自治体や民間企業、関係団体と連携し、広域観光ビジネス共同体(DMO)を設置するなど広域的な観光を振興する。DMOが観光振興の一元的なプラットフォームを構築し、裾野の広い経済効果をもたらすことを目的とする。				
事務事業内容	広域観光ビジネス共同体(DMO)の事業 1. ターゲットを明確にするためのマーケティング 2. WEBを中心とした情報発信・プロモーション 3. 着地型観光商品の造成 4. 委託事業 観光プロモーション 地場産品等物販 観光動態・ニーズ調査 駅前にぎわい創出				
計画法令					
成果指標	観光客数 宿泊人数				
活動指標	着地型観光商品造成数				
目標達成状況		平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績
	成果指標1	[人]			1,369,218.00
	成果指標2	[人]			73,271.00
	活動指標1	[種類]			0.00
	活動指標2	[]			
	活動指標3	[]			
成果効果	地域に当法人の設立を周知することで、社員は20名（18団体、2個人）が選任されるとともに、基金として1900万円の拠出を頂いた。この資金を担保として、第2種旅行業の登録を進め、平成30年6月での全国旅行業協会への加入を予定している。 本市とかつらぎ町を目的の旅行者に対し、広域観光パンフレットを作成したことで統一したPRを行うツールができた。				
評価	今後の方向性	拡充(予算増額)			
	地域の振興、経済対策に於いて観光振興は重要な施策である。行政主体から民間主体とすることで多様な需要に即する特化した商品開発と販売が可能となる。市民に公平な立場の行政では決してできないターゲットを絞った事業経営が可能である。その結果あらゆる部門の経済活動が活性化、拡散され、やがて市全体が潤う。市民が潤う。そのためにDMOは、やる気のある事業者と、地域団体と連携し、商品開発とプロモーション、販売を行って欲しい。DMOや行政に一方的に頼ってくる事業者、団体とは連携しがたいものがある。行政はDMOと共にやる気のある市内の事業者、団体の調整役になっていただきたい。				

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)				0	
		都道府県支出金	(2)				0	
		地方債	(3)				0	
		その他	(4)				2,733	
		一般財源	(5)				2,086	
	直接費	事業費	(6)				5,613	
		うち人件費	(7)				0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)				5,613	
	人件費	人件費	(9)				11,185	
		(正職員数:賦課)	(10)				1.63	
		(正職員数:配賦)	(11)				0.20	
		職員数合計(10)+(11)	(12)				1.83	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)				16,798		
	住民基本台帳人口	(14)				63,486		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)				265		

事務事業達成のための細事事務事業	整理番号	名称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 01060003

経済推進部

シティセールス推進課

事務事業	041601 観光案内所管理運営事業					
	施策体系	040412 (観光振興) 通年型・滞在型観光の振興				
	事業区分1	ソフト事務事業	事業期間	平成22年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	団体		
	事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務		
対象	観光客、市民					
事務事業目的	本市の観光情報の発信により観光客に情報提供を行うとともに、地場産品の販売を推進することで地域の活性化につなげる。					
事務事業内容	橋本駅前の「はしもと広域観光案内所」において、来訪者及び電話問い合わせ等に対応し、観光地や宿泊先など必要な情報提供を行う。へら竿やパイル織物製品など地場産品を展示販売することで、観光客に本市の地場産品をアピールする。					
計画法令						
成果指標	観光客総数					
活動指標	観光案内所来場者数 販売実績					
目標達成状況		平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	
	成果指標1	[人]	963,945.00	1,220,630.00	1,351,691.00	1,369,218.00
	成果指標2	[]				
	活動指標1	[人]	4,429.00	4,471.00	4,903.00	4,195.00
	活動指標2	[千円]	3,095.00	1,926.00	2,580.00	3,676.00
	活動指標3	[]				
成果効果	訪日外国人に対する情報発信の強化と受け入れ体制の整備が必要である。					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	「一般社団法人高野山麓ツーリズムビューロ」に広域観光案内所業務が引き継がれた。橋本駅前という立地に鑑み、本市のプロモーション拠点として、地域経済の振興及び、地域活性化の目的に向けて、業務内容を改善しながら運営されたい。					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	0	0	0	1,116	
		一般財源	(5)	1,022	2,733	2,682	7,429	
	直接費	事業費	(6)	1,022	2,733	2,682	8,545	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	1,022	2,733	2,682	8,545	
	人件費	人件費	(9)	1,502	0	247	1,746	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.22	0.00	0.03	0.27	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.04	0.00	0.00	0.04	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.26	0.00	0.03	0.31	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	2,524	2,733	2,929	10,291		
	住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	39	42	46	162		

事業達成のための細事業	整理番号	名称
	1	観光案内所開設委託事業(平成23年度まで)
	2	観光案内所電気料等負担金業務
	3	その他観光案内所管理運営に関する業務
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 01060003

経済推進部

シティセールス推進課

事務事業	041602 観光地等保全事業					
	施策体系	040412 (観光振興) 通年型・滞在型観光の振興				
	事業区分1	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
	事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務		
対象	観光地、公衆トイレ等					
事務事業目的	市内主要観光地である玉川峡の清掃作業及び主要観光地の公衆トイレのくみ取り等維持管理					
事務事業内容	杉尾、恋野、真土の公衆トイレの浄化槽清掃や点検、くみ取りなどの維持管理を専門業者へ委託等を行う。 玉川峡の清掃委託					
計画法令	浄化槽法					
成果指標	1. 橋本市への行楽客数					
活動指標	1. 公衆トイレ個数 2. 玉川峡清掃作業回数 3. 玉川峡委託金額					
目標達成状況			平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績
	成果指標1	[人]	913,499.00	1,220,630.00	1,351,695.00	1,369,218.00
	成果指標2	[]				
	活動指標1	[箇所]	3.00	3.00	3.00	3.00
	活動指標2	[回]	13.00	13.00	13.00	13.00
	活動指標3	[千円]	309.00	309.00	318.00	318.00
成果効果	観光地のトイレは地元住民が管理運営しているため、受け入れ態勢の一つとして利用者の利便性の向上を図っている。					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	DMOが行うべきこと、行政が行うべきことを明確にし、行政が行うべきことは、財政バランスを踏まえ、地域と十分調整し、実施の是非、規模を精査すること。					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	0	0	0	0	
		一般財源	(5)	1,573	827	885	896	
	直接費	事業費	(6)	1,573	827	885	896	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	1,573	827	885	896	
	人件費	人件費	(9)	2,385	810	749	3,203	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.30	0.11	0.11	0.36	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.06	0.01	0.01	0.05	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.36	0.12	0.12	0.41	
		トータルコスト (6)+(9)	(13)	3,958	1,637	1,634	4,099	
		住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486	
		市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	60	25	25	65	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名称
	1	玉川峡清掃委託事業
	2	公衆トイレ維持管理事業
	3	自然公園に関する業務
	4	橋本観光景観保全整備事業(緊急雇用 平成23年度のみ)
	5	その他観光地等美化推進に関する業務
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		